

(別紙4(2))

事業所名 ふれあいの家 清和苑

作成日: 令和 3 年 4 月 7 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	ユニット間で話し合い、日中、夜間を想定して連携方法を確認し、地域住民との相互協力体制を築いていく。台風や大雨、地震を含めた災害対策に取り組んでいく。	2ユニットになったことを受け、ユニット間の連携の確認と、必要であればマニュアルの見直しを行う。また、現在準備を進めている非常食等の備蓄を完了する。コロナ収束後には、近隣住民との相互協力体制を築いていく。	12ヶ月
2	16	同業者との交流を通じた向上	コロナが収束したら、同業者と交流の機会を作り質の向上に繋げていく。	2ユニットになって落ち着いたら、他事業所と運営推進会議に相互参加したり、勉強会やネットワーク作りに取り組み、サービスの質を向上させていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。